

学校名 川口市立幸町小学校
所在地 川口市幸町3丁目8番33号
電話 048-251-2851

1 本校の概要

本校は、川口駅から徒歩数分の立地にあり、平成29年に改築された7階建の校舎をもつ。6階に294㎡の広さを持つ学校図書館があり、学校図書館司書は週3回常駐している。図書ボランティアの活動も盛んで、月に一度壁面装飾を作成・掲示したり、ブックコート作業やしおり作成をしたりしている。



2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書週間に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 秋の読書月間

毎年図書委員会の取組として秋の読書月間にイベントを考えている。今年は5つのイベントを実施した。

【秋の読書月間についての取組】

- ① 本の福袋
- ② 本の貸出しランキング
- ③ おすすめ本の展示
- ④ 本の紹介（popづくり）
- ⑤ 本の配達



毎年、図書委員会の児童の発想でイベントを考え、各イベントに分かれて1か月運営している。この期間にはどの児童もひと月の読書目標を達成しようと呼びかけたので、たくさん本を借りに来ていた。普段来ない児童も、クラス単位で図書室に本を借りにきて、図書室に来る機会が増えた。

イ 親子読書の取組

秋の読書月間の期間、各家庭でも読書に親しんでほしいと考え、今年初めて『親子読書』を保護者にもお願いした。やり方は①親が読み聞かせ②子が親に読み聞かせ③親子で同じ本を読書し、感想を伝えあうの3つである。保護者からも概ね好評だった。

〈保護者の感想〉

本を読んでいて面白かった場面などを伝え、読書だけでなく本を通じた会話も楽しめた。

同じ本をゆっくり読む機会がなかなかないので、よい体験になった。これからも色々な本に触れてほしいと思う。

ウ 学校図書館等の環境整備の工夫

学校の図書室は本を読むだけの場所ではなく、落ち着きたくて図書室に来る児童もたくさんいる。休み時間だけでなく、時には授業中でも教室にいられなくて来る児童もいる。本校では、落ち着ける場所として、ほっとルームを設置したが、図書室にもほっとスペースを設置した。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

学校だけでなく、家庭での読書活動の推進のため、新たな活動をすることができた。学習のためだけでなく、図書室を必要とする児童のための環境整備を行った。

(2) 今後の課題

- ・ 年間を通して継続した読書指導の推進
- ・ 各学年の学習内容に合わせた、図書室利用や学校図書館司書や司書教諭の活用